

プランの 策定方針

策定の趣旨

少子化に伴う若年労働者の減少やグローバル化の進展により、今後も外国人の増加が予想されています。一方、在留外国人の中には、永住資格や日本国籍を取得する人も増加しています。更には、日本で生まれ育ち仕事に就く外国人も増えています。

外国人県民の増加と定住化が進む中で、誰にとっても暮らしやすい多文化共生の県づくりが求められています。

このため、多文化共生社会の形成の推進を目的とした「あいち多文化共生推進プラン」を策定しました。

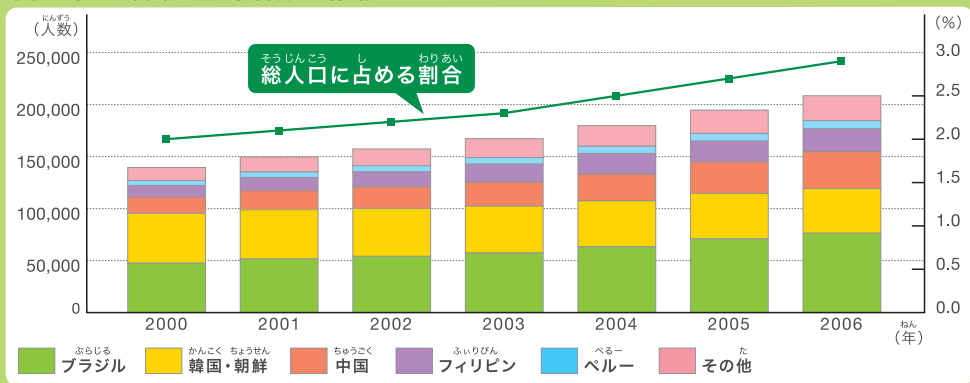
位置づけ

愛知県の基本的な考え方や役割を明確にし、本県と財団法人あいち国際交流協会が実施する推進施策を具体的かつ体系的に掲げる中期行動計画です。

また、国、市町村、県民、NGO・NPO、企業など様々な担い手が取り組む推進施策の参考となるプランとしました。

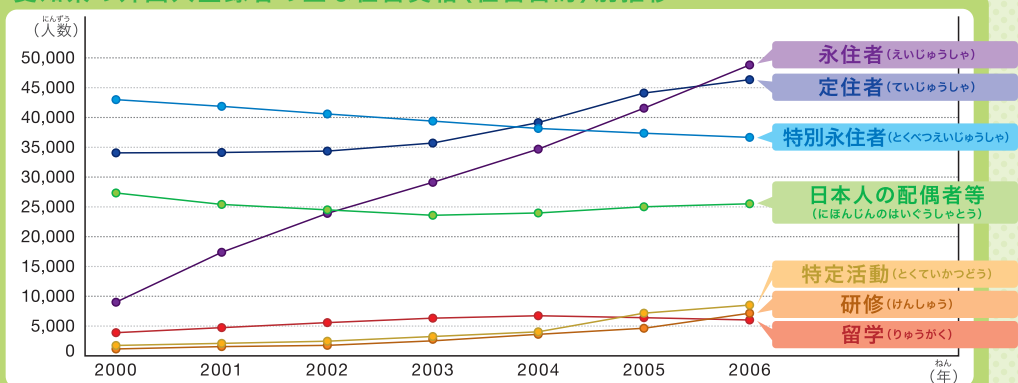
計画期間
2008年度から
2012年度までの
5年間です。

愛知県の外国人登録者数の推移



(資料) 法務省「在留外国人統計」

愛知県の外国人登録者の主な在留資格(在留目的)別推移



(資料) 法務省「在留外国人統計」